

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	645 廃棄物の処理の適正化に関する事業					
予算科目	01-040201-11 清掃に要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	茨城県廃棄物の処理の適正化に関する条例			SDGs	12つくる責任つかう責任	

事業の概要

対象	職員
目的	職員の知識の向上を図るとともに、茨城県と廃棄物の処理の適正化について連携をとる。 旧町村最終処分場跡地を適正に管理する。
概要 (取組内容)	廃棄物処理に関する講習会等に参加し、職員の知識及び実務処理能力の向上を図る。 茨城県廃棄物処理施設の設置に係る事前審査要領に基づいて、関係各課の意見をとりまとめ茨城県に提出する。 旧町村最終処分場跡地に汚染がないか水質検査を実施する。 長期的な視点に立った市の最終処分の在り方について調査研究を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	588	1,006	15,443	990	1,029	
	決算額	(千円)	1,207	992	13,979	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,207	992	13,979	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	684	681	4,278	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.60	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	55.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	研修参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	団体等が実施する研修会へ参加した人数（茨城県清掃協議会が研修会を開催しなくなったため、令和5年度から本指標を廃止する。）						

2	指標名	講習会及び研修会への参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0
	指標の概要	廃棄物処理に関する講習会等に参加した人数（茨城県清掃協議会が研修会を開催しなくなったため、令和5年度から本指標を追加する。）					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	最終処分方法検討支援業務委託を発注し、つくば市の最終処分方法について複数案の比較検討を行った。	
成果	廃棄物処理に関する講習会等に延べ5名が参加した。茨城県から廃棄物処理施設の設置に係る意見照会を受け、事前審査報告を2件行った。旧町村最終処分場跡地4か所（安食、上境、上郷、研究学園三丁目）の地下水水質検査を行い、汚染がないことを確認した。最終処分方法について調査・比較を行い、結果を報告書に取りまとめた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	縮小
理由	最終処分方法検討業務が完了したため。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	646 管路輸送施設の管理事業					
予算科目	01-040202-11 管路輸送施設の管理に要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	12つくる責任つかう責任	

事業の概要

対象	施設
目的	平成20年度末で事業廃止となった管路輸送施設（管路輸送センター及び管路投入口、埋設管）を適正に管理する。
概要 (取組内容)	管路輸送施設及び敷地植栽の管理を行う。 筑波大学と協力して、筑波大学職員宿舎（吾妻2丁目）内の管路輸送施設埋設管の撤去を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	5,030	30,135	91,030	3,385	3,399	
	決算額	(千円)	4,881	4,197	38,028	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,881	4,197	38,028	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,050	2,043	2,082	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	4.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	筑波大学と協議しながら、職員宿舎と管路輸送施設埋設管の工事を一体的に行った。	
成果	管路輸送施設について植栽管理・設備の点検を行い、安全性の確保や周辺環境の維持を行った。筑波大学が筑波大学職員宿舎の解体と合わせて埋設管撤去を一体的に工事を行う契約を締結し、工事を実施し、完了した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	縮小
理由	筑波大学職員宿舎内の管路輸送施設埋設管の撤去が完了したため。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	647 家庭ごみ収集事業					
予算科目	01-040202-12 塵芥処理に要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	ごみ減量推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市一般廃棄物処理基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。
概要 (取組内容)	一般家庭及び公共施設から分別排出される一般廃棄物（ごみ）を収集し、サステナスクエアへ運搬する。 区会・住民団体等が設置するごみ集積所について、補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。 補助金額：設置費用の1/2（補助限度額100,000円）

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	685,287	793,690	785,873	785,679	785,679	
	決算額	(千円)	685,287	773,316	784,492	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	685,287	773,316	784,492	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,323	8,295	13,136	12,554	12,554	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.20	1.80	1.80	1.80
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	50.00	290.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	家庭ごみ収集量 (t)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	59,314.0	59,789.0	60,036.0	60,224.0	60,322.0	60,446.0
	実績	54,811.0	55,833.0	55,462.0	54,967.0	53,904.0	0.0
	指標の概要	家庭ごみ（生活系ごみ）収集量					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	適正な収集業務が行われるよう、抜き打ちによる搬入検査を増やした。年間40件の搬入検査を実施し、指導を行った。分別収集の徹底を委託業者に周知できた。	
成果	市民生活の生活環境を良好に保つことができた。また、ごみ飛散のない集積所(ダストボックス等)の設置を進め、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることができた。出前講座及び3Rニュースの発行により、市民に分別徹底を周知することができた。	
課題	業務	収集した家庭ごみによる火災事故が起きているため、ごみ分別の徹底を周知する必要があります。
	組織、予算等	特になし
改善目標	市広報紙やホームページ、3Rニュースなどを活用し、ごみ分別の徹底を周知していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	648 犬等死骸処理事業					
予算科目	01-040202-12 塵芥処理に要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	ごみ減量推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市一般廃棄物処理基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。
概要 (取組内容)	道路等公共用地で発見された動物の死骸を回収し、処理する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	10,989	12,758	14,960	14,960	14,960	
	決算額	(千円)	11,693	14,117	13,815	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	11,693	14,117	13,815	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,404	1,399	1,431	1,407	1,407	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	15.00	15.00	20.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	犬等死骸回収総件数 (体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,035.0	1,072.0	1,261.0	1,384.0	1,343.0	0.0
	指標の概要	公共用地から回収された動物等の総件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度課題なし	
成果	迅速な回収処理をすることにより、公衆衛生を良好な状態に保つことができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	651 土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する事務					
予算科目	01-040202-16	不法投棄・土砂等の盛土対策に要する	担当部課	生活環境部環境衛生課		
市長公約			係名	不法投棄対策係		
戦略プラン			新規・継続	継続		
			事業分類	自治事務（任意）		
			事業体制	職員のみ		
個別計画			事業期間	毎年度		
根拠法令等	つくば市土砂等の埋立て等の規制に関する条例			SDGs		

事業の概要

対象	事業者
目的	生活環境の保全、災害の防止、市民の安全の確保
概要 (取組内容)	土砂等の埋立て等に関し適正な指導、監視及び許可事務を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	361	443	486	306	306	
	決算額	(千円)	312	385	416	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	312	103	300	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	282	116	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,030	3,479	3,479	3,479	3,479	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.30	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	60.00	30.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	条例に基づく許可件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3.0	8.0	4.0	9.0	4.0	0.0
指標の概要	土砂等の埋立て等事業の許可件数						

2	指標名	不適正残土の指導件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	5.0	2.0	3.0	2.0	4.0	0.0
	指標の概要	無許可による土砂等の埋立て等行為者への指導件数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば市土砂等の埋立て等の規制に関する条例に基づく許可事業者に対して適正に施工をするように指導を行うことができた。	
成果	土砂埋立て等の許可申請が4件あった。 無許可土砂埋立て等の指導を4件行った。	
課題	業務	土砂等の埋立てを行うにあたり、許可が必要であることを認識していない無許可埋立て行為があった。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	市への許可と県への届出が必要であることをPR強化する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	652 ごみ減量推進事業						担当部課	生活環境部環境衛生課
予算科目	01-040202-17 ごみ減量に要する経費						係名	計画管理係
市長公約	77-2							
戦略プラン	IV-4	1	1	食品ロス削減に向けた意識啓発			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（義務）
							事業体制	一部委託
個別計画	つくば市一般廃棄物処理基本計画						事業期間	毎年度
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等						SDGs	12つくる責任つかう責任

事業の概要

対象	市民、事業者
目的	ごみの減量や資源化を推進し、循環型社会を構築する。
概要 (取組内容)	一般廃棄物減量化等推進審議会を開催する。また、任期満了に伴う審議会市民委員の公募・選考を行う。 ごみの出し方カレンダーを作成し、市内全戸に配布する。 出前講座、ごみ分別アプリ等により市民のごみ分別徹底・減量化の啓発を行う。 日量平均100kg以上の事業系ごみ多量排出事業者に対し、ごみの減量化・資源化について指導する。 排出事業者への現地訪問及びサステナスクエアでの搬入検査を行い、意識啓発及び指導を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	13,356	13,295	9,013	33,441	9,453	
	決算額	(千円)	25,000	17,605	14,859	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	22,742	15,651	12,611	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	2,258	1,954	2,248	0	0
人件費	人件費計	(千円)	19,615	19,618	16,379	20,644	20,443	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.60	2.60	2.10	2.70	2.70
		正職員時間外勤務	(時間)	760.00	782.00	773.00	823.00	740.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	出前講座
企画・立案、計画	一般廃棄物減量等推進審議会委員
実行	—
評価、検証	一般廃棄物減量等推進審議会

指標の推移

指標名	リサイクル率 (%)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	26.0	22.2	22.4	22.8	23.0	23.3
実績	21.0	21.7	23.0	25.2	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-①食品ロス削減に向けた意識啓発) 市内のごみ(一般廃棄物)総量に対する再資源化の割合					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	排出事業者への現地訪問及びサステナスクエアでの搬入検査を行い、意識啓発及び指導を行った。	
成果	令和6年度版ごみの出し方カレンダーをポスティングにより全戸配布した。ごみ分別アプリのダウンロード数が累計40,000件を超えた。出前講座等により、市民のごみ減量の意識啓発を行った。多量排出事業者に対し減量化等計画書を提出させ、減量化・資源化推進の指導を行った。サステナスクエアで搬入検査を行い、分別が不適切な場合、収集運搬許可業者及び排出事業者に指導を行った。	
課題	業務	事業系ごみの搬入検査で、燃やせるごみへの資源物（段ボール等）の混入が見受けられる。
	組織、予算等	特になし
改善目標	引き続き搬入検査を実施するとともに、収集運搬許可業者及び排出事業者への意識啓発及び指導を強化する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	一般廃棄物処理基本計画（計画期間10年間）の中間見直しを実施するにあたり、審議会開催回数による審議会委員報酬及び費用弁償の増額、改定支援業務の委託料が必要なため。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	653 環境教育事業						担当部課	生活環境部環境衛生課
予算科目	01-040202-12 塵芥処理に要する経費						担当部課 係名	生活環境部環境衛生課 ごみ減量推進係
市長公約								
戦略プラン	IV-4	2	1	市民向け啓発事業の実施			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
個別計画							事業期間	毎年度
根拠法令等							SDGs	

事業の概要

対象	市民（小中学生）
目的	リサイクルへの関心を高め、将来、循環型社会の構築に資する。
概要 (取組内容)	環境教育の一環として、牛乳パック回収事業を実施し、子供たちの環境に対する意識向上に努める。 市内の学校でごみ減量及びリサイクルに関する出前授業を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	110	55	110	132	132	
	決算額	(千円)	110	110	110	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	110	110	110	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,392	1,387	1,419	1,407	1,407	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	15.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	牛乳パック回収量 (kg)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0
	実績	2,600.0	686.0	2,129.0	1,171.0	1,160.0	0.0
	指標の概要	(個別施策IV-4-②再資源化、再利用化の推進) 各学校で回収された牛乳パックの総量					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症が、令和5年5月8日から「5類感染症」になり、感染症に絡む制限がなくなったため、新型コロナウイルス感染症により、回収事業を行わなかった小中学校から牛乳パックの回収を行うことができた。
成果	児童生徒及び保護者向けに牛乳パックリサイクルチラシを配布し、リサイクル意識を高めた。 また、牛乳パックを独自に回収、リサイクルを行っている2校を除き、市内全小中学校が牛乳パック回収に参加することができた。 小学4年生を対象に出前講座を3件、6講座行い、リサイクル意識を向上させた。
課題	業務 牛乳パックの回収量が、目標より少ない。 組織、予算等 特になし
改善目標	児童・生徒に対し、牛乳パック回収チラシや出前講座で周知を図り、牛乳パック回収事業に関する理解を深める。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	624 資源物集団回収奨励金の交付						
予算科目	01-040202-18 リサイクルに要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課		
市長公約				係名	ごみ減量推進係		
戦略プラン	IV-4	2	2	リサイクル（3R）の推進	新規・継続	継続	
					事業分類	自治事務（任意）	
					事業体制	補助金（間接）	
個別計画				事業期間	毎年度		
根拠法令等	つくば市資源物集団回収奨励金交付要綱			SDGs			

事業の概要

対象	集団回収実施団体（自治会・子供会・PTA等）
目的	資源物の有効活用推進と市民のリサイクル意識の高揚を図る。
概要 (取組内容)	資源物集団回収を行った自治会や子供会等の団体に対して、回収量に応じた奨励金を交付し、ごみの減量や3Rの推進を図る。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600	
	決算額	(千円)	2,548	2,457	2,350	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,548	2,457	2,350	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,392	1,387	1,443	1,407	1,407	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	25.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	資源物集団回収団体登録数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	117.0	117.0	117.0	110.0
	実績	122.0	117.0	114.0	113.0	105.0	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-②再資源化、再利用化の推進)自治会、子供会、PTA等で構成される集団回収実施団体の登録数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度課題なし	
成果	前年度に活動された団体に引き続き登録団体申請を促したところ、105団体が登録された。令和6年3月末時点で、登録団体が、680,648.63kgの資源物を回収した。	
課題	業務	年々登録団体が少なくなっている。
	組織、予算等	特になし
改善目標	3Rニュースなどを利用して、資源物集団回収に協力を求めるとともに団体の募集を周知する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	661 生ごみ処理器等購入費補助金交付					
予算科目	01-040202-18 リサイクルに要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	ごみ減量推進係	
戦略プラン	IV-4	2	2	リサイクル（3R）の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（間接）
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市生ごみ処理容器等購入費補助金交付要綱				SDGs	

事業の概要

対象	市民
目的	家庭から排出される生ごみの自己処理を推進し、生ごみの減量化を図る。
概要 (取組内容)	家庭から排出される生ごみの自己処理を推進する。 生ごみ処理容器を購入した市民に対し交付要綱に基づき補助金を交付する。 [コンポスト式補助率1/2、1世帯2基まで、上限20,000円] [電気式生ごみ処理機補助率1/2、1世帯1機まで、上限20,000円]

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1,505	6,746	7,076	7,076	7,076	
	決算額	(千円)	1,601	5,990	4,916	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,601	5,990	4,916	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,759	2,749	3,000	2,788	2,788	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	97.50	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	生ごみ処理容器補助基数 (基)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	150.0	150.0	170.0	450.0	450.0	450.0
	実績	150.0	116.0	152.0	408.0	331.0	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-②再資源化、再利用化の推進) 市民が購入した生ごみ処理容器等に補助金を交付した基数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	3 Rニュースを活用し、生ごみ減量のため「3きり運動」や生ごみ処理容器等購入補助金等を市民にPRした。	
成果	ごみ減量は、市民一人一人の意識向上が重要であることから、多くの人を対象に段ボールコンポストを配布し、具体的なごみ減量の取組を行ってもらうことで意識づけを促すことができた。	
課題	業務	市民に対し、生ごみ減量の更なる周知が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	生ごみ減量の意識啓発は、引き続き行うことが重要であることから、生ごみ減量に向けたさらなる取組を進める。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	946 家庭用廃食用油リサイクル事業					
予算科目	01-040202-18 リサイクルに要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	ごみ減量推進係	
戦略プラン	IV-4	2	2	リサイクル（3R）の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	家庭から排出される廃食用油を再利用することで、資源の有効活用を推進するため。
概要 (取組内容)	市施設やスーパー等に設置する回収ボックスに市民が持込んだ廃食用油を回収する。 回収した油はバイオディーゼル燃料に精製され、軽油の代替燃料としてサステナスクエア内公用車や廃食用油回収車で使用する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	2,403	2,585	2,722	2,858	2,858	
	決算額	(千円)	2,365	2,530	2,662	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,365	2,530	2,662	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,392	1,387	1,407	1,407	1,407	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	廃食用油回収量 (L)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0
	実績	10,713.0	11,953.0	14,838.0	13,767.0	11,360.0	0.0
	指標の概要	(個別施策IV-4-②再資源化、再利用化の推進) 市内回収箱に排出される廃食用油の回収量					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	利活用方法については継続的に模索していく。	
成果	家庭用廃食用油のリサイクルを促進した。また、バイオディーゼル燃料を利活用することにより地球温暖化防止に寄与した。	
課題	業務	廃食用油の回収量に対して精製量が少ないため、更なる利活用の検討が求められる。
	組織、予算等	特になし
改善目標	バイオディーゼル燃料の利活用方法をサステナスクエア管理課と検討する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	654 リサイクル推進事業					
予算科目	01-040202-18 リサイクルに要する経費				担当部課	生活環境部環境衛生課
市長公約	76-1	76-2			係名	ごみ減量推進係
戦略プラン	IV-4	2	3	脱プラスチック社会へ向けた意識啓発	新規・継続	継続
	IV-4	2	2	リサイクル（3R）の推進	事業分類	自治事務（任意）
個別計画					事業体制	一部委託
					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	

事業の概要

対象	市民
目的	資源物の有効活用と市民のリサイクル意識の向上を図る。
概要 (取組内容)	リサイクル推進を図るため3Rニュースを発行し、市民意識の醸成を図る。 落ち葉等の堆肥化等推進のための調査研究を進める。 調理くずや食べ残し等の食品残渣を活用したフードリサイクルを進める。 地域のごみ集積所に、分別促進の看板を設置する。 段ボールコンポストの無料配布の実施

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	181	75	2,141	2,117	2,117	
	決算額	(千円)	153	108	2,053	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	153	108	2,053	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,100	4,086	6,956	6,907	6,907	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	0.60	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	20.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	3Rニュース発行回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	4.0	6.0
	実績	1.0	1.0	1.0	4.0	5.0	0.0
指標の概要	3Rニュースの年間発行回数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	3 Rニュースを発行し区会回覧やイベントで配布した。	
成果	3 Rニュースを年間5回発行した。 千葉県千葉市、千葉県流山市、東京都町田市の剪定枝資源化の取組を視察した。 区会連合会に分別促進の看板を配布し、集積所に設置するよう依頼した。(配布数1,214枚) 804名の市民に段ボールコンポストの無料配布を行い、生ごみ減量を推進した。	
課題	業務	市民一人一人の分別に対する意識を向上させるための啓発を強化する。
	組織、予算等	特になし
改善目標	より効果的な分別及び再資源化の意識を向上させるための啓発を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	649 市内一斉清掃事業					
予算科目	01-040202-16 不法投棄・土砂等の盛土対策に要する			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	不法投棄対策係	
戦略プラン	IV-4	3	1	きれいなまちづくり推進事業の実施	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	第5次つくば市きれいなまちづくり行動計画				事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	12つくる責任つかう責任

事業の概要

対象	市民、各種団体（事業者）
目的	市民の環境美化意識を高めることにより、ポイ捨て行為を抑制する。
概要 (取組内容)	原則、毎年6月と12月の第1日曜日に、各区会で道路脇にポイ捨てされたごみの清掃活動を行う。 活動を推進させるため区会等への周知を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1,848	1,848	2,033	2,126	2,126	
	決算額	(千円)	1,848	1,848	2,033	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,848	1,848	2,033	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,771	3,430	1,407	2,788	2,788	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.50	0.20	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	15.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	市内一斉清掃時ごみ回収量 (t)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	23.3	0.0	0.0	16.4	20.5	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-③環境美化活動の推進) 市内一斉清掃によって回収されたごみ量					

2	指標名	市内一斉清掃実施回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	2.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0
	指標の概要	(個別施策IV-4-③環境美化活動の推進) 市内一斉清掃を実施した回数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	広報活動を強化することにより、回収量が増加した。	
成果	6月4日と12月3日の2回市内一斉清掃を実施し、合計20,480kgの不燃ごみを回収した。	
課題	業務	区会などのコミュニティへ加入していない者の参加者が少ない。
	組織、予算等	人件費や燃料費の高騰により、委託料が高くなっている。
改善目標	事業についての広くPRを行い、参加者を増やしていく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	650 不法投棄ごみ処理事業					
予算科目	01-040202-16 不法投棄・土砂等の盛土対策に要する			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	不法投棄対策係	
戦略プラン	IV-4	3	1	きれいなまちづくり推進事業の実施	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	第5次つくば市きれいなまちづくり行動計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				SDGs	12つくる責任つかう責任

事業の概要

対象	市民
目的	不法投棄されたごみを撤去することで、良好な生活環境を保持するとともに、再発を防止する。
概要 (取組内容)	区会や土地所有者と連携して、不法投棄物の撤去作業を行う。 再発防止のため、警告看板の設置、促進と防犯・環境美化サポーターによる巡回パトロールを行う。 区会等に不法投棄防止の周知啓発を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1,097	2,128	2,207	2,184	2,184	
	決算額	(千円)	621	1,290	1,769	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	621	1,290	1,769	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,030	6,884	2,145	6,980	6,980	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.30	1.00	0.30	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	60.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	不法投棄廃棄物の撤去件数 (件)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	319.0	336.0	347.0	303.0	401.0	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-③環境美化活動の推進) 不法投棄廃棄物の撤去件数					

2	指標名	不法投棄ごみ回収量 (t)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	17.3	20.0	17.4	14.5	14.1	0.0
	指標の概要	(個別施策IV-4-③環境美化活動の推進) 回収した不法投棄されたごみの重量					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	日々、パトロールや回収を実施することにより、より不法投棄されにくい環境作りができた。	
成果	不法投棄の撤去が401件あり、14,060kgを回収した。 不法投棄禁止看板を市民に219枚配布した。 不法投棄を迅速に撤去し、清潔な状態を保つことにより、良好な生活環境を保持することができた。	
課題	業務	昨年度より不法投棄の量が増加してしまっている。
	組織、予算等	廃棄物の品目が増加しており、適正な処理が困難な不法投棄物がある。
改善目標	パトロールの強化を行い、不法投棄されにくい環境を作る。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	-	